

## 画業の重み、ずしり。—— 生誕110年 片岡球子展

あなたに  
のびに  
一石を  
投じる



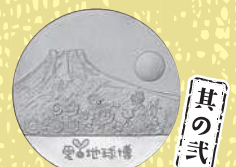


# あいちと球子

1966年の愛知県立芸術大学の開学と共に日本画の主任教授に就任し、1973年からは客員教授として同大学で教鞭を執り続けた球子。そのため、愛知県と球子のつながりは深く、意外なところに球子の作品が起用されている。あなたもきっとどこかで遭遇しているはず。



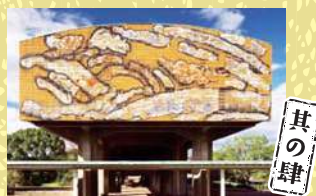
**其の壺**  
陶板「富士」2004年  
球子の原画による陶板。中部国際空港（セントレア）旅客ターミナルビル3階センターピアガーデン上部壁面に設置されている。



**其の式**  
2005年日本国際博覧会 公式記念メダル  
愛・地球博の公式記念メダルのデザインに、日本の自然の象徴である富士を描いた「富士に献花」が原画として起用されている。



**其の参**  
緞帳「富士に献花」1990年  
球子の原画による緞帳。御園座にて1990年から2013年3月の閉館まで使用された。現在は、日本体育大学世田谷キャンパスのアリーナを飾っている。



**其の肆**  
愛知県立芸術大学 講義棟 壁画 1965年  
日本におけるDOCOMOMO125選に選ばれるなど、愛知芸大のキャンパスと建築は高く評価されている。吉村順三の設計で、壁画の原画は球子によるもの。  
※DOCOMOMO:「20世紀モダン建物の保存のための国際組織」

担当学芸員が語る  
展覧会の見どころ

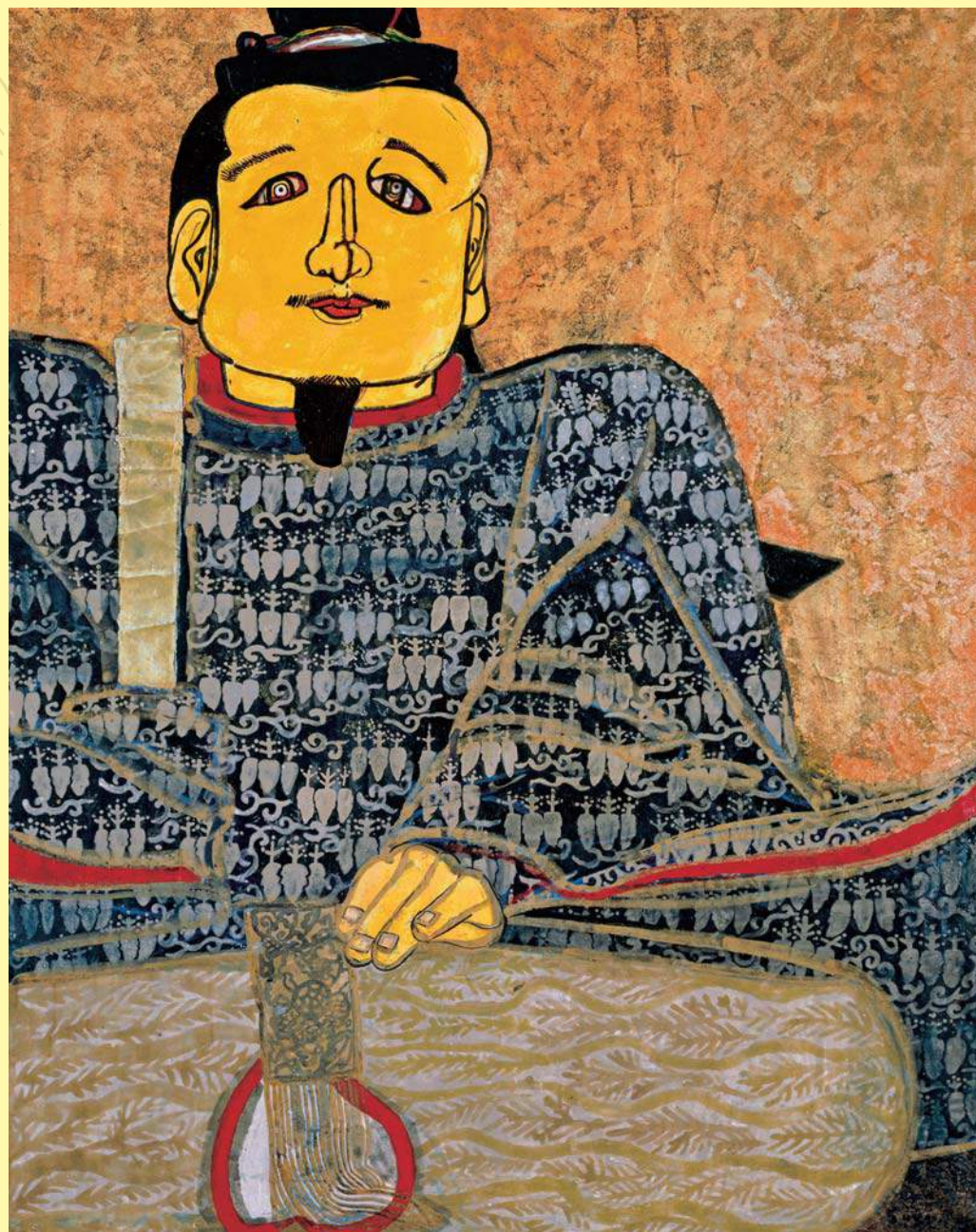


愛知県美術館学芸員 中野 悠

画家にとってスケッチブックは、制作の原点となる大切なもの。生前の球子も、積極的には公開しませんでした。本展では、代表作約60点と合わせて、これまで調査を続けてきた球子が遺したスケッチブック約350冊から、精選した約30点を紹介します。球子の眼に対象がどのように映っていたかを、そしてスケッチから作品へ展開するプロセスを見ていただける貴重な機会です。

一般的に写生は、主観を入れずに見たままに対象を写し取ることをいう。初期の頃は、対象を忠実に描こうとしていた球子だが、やがて対象を自分の見かたや感覚に引き付けて捉えるようになっていった。一枚の絵を完成させるために膨大な数のスケッチをしたり、歌舞伎座の楽屋に1か月も通って役者取材したりと、写生に対する球子の徹底ぶりを伝えるエピソードは多い。本展でも展示される〈面構〉シリーズを例に、球子がスケッチをもとにどのように作品を制作したかを検証してみよう。

工 ネルギッシュな筆づかいで色鮮やかに富士を描いた作品や、独自の解釈で表現した歴史上の人物を数多く取り上げた〈面構〉シリーズで知られる片岡球子。一度見たら目に焼き付いて離れない日本画らしからぬ画風は、奇をてらったようにも見える。それゆえ、こうした作品の数々が、じっくりと対象を観察し、写生することから生まれたと言われても、ピンとこない方も少なくないだろう。



〈面構 足利尊氏〉1966年 神奈川県立近代美術館

球子のライフワークとなる〈面構〉シリーズの最初となった、室町時代の三將軍、足利尊氏、義満、義政を描いたうちの一点。歴史上の人物は現存する資料の画像をスケッチし、それに球子はその人物に抱くイメージを肉付けしていく。ふっくらした頬にがっちりした顎、張った額、八の字の眉毛、下がった目尻といったその面構えに、木像から球子が捉えた尊氏の度量の深さが表現されている。



スケッチブック（等持院木彫）1966年 個人蔵

作品のもととなったスケッチ。フェルトペンで輪郭を描き、オイルパステルなどで色をつけており、スケッチとは思えない迫力がある。室町幕府を開いた尊氏は天皇に桶突く逆賊だと学校で教わった球子だが、等持院を訪れてまったく違う印象を持った。「衣冠束帯をまとったエビス様のような顔で、風格があり、包容力のある腹の太そうな男性」。そんな球子のイメージが、現地での写生に表れている。



足利尊氏木像 江戸時代

足利家菩提寺である京都の等持院靈光殿に安置されている、足利歴代將軍木像のうちの一つ。

〈面構 葛飾北斎〉1971年 神奈川県立近代美術館

球子は歌川国貞、国芳などの浮世絵師も多く取り上げているが、本作と〈面構 東洲斎写楽〉(1971年 神奈川県立近代美術館)がその最初である。浮世絵師を描くようになったきっかけは、1962年に初めて渡欧した際、パリのジュ・ド・ポーム美術館で展示されていたゴッホの遺品の中に、小さな金屏風に浮世絵の女性の切り抜きが立てかけてあったのを見たことだという。この作品に描かれた晩年の北斎の姿は肖像版木の図像に、背後の富士は「富嶽三十六景」より《凱風快晴》に取材している。



# 片岡球子

かたおかたまこ

# 型破りな画風の源は スケッチにあり

取材・文：田中由紀子

Check!

特設ショップには、展覧会オリジナルグッズのほか、球子の代表的モチーフである富士山にちなんだキュートな雑貨も盛りだくさん。

Check!

音声ガイドのナビゲーターを務めるのは、女優の室井滋さん。以前から大ファンだという室井さんにとって、球子の作品は「落ち込んでも絵を見ると元気になれる、私にとってはお守りのような存在」だという。





Photo: 山崎のりあき

# 愛知県美術館 新館長 島敦彦インタビュー

この春から愛知県美術館に、島敦彦新館長が就任。そこで愛知の現状に対する所感などもうかがいながら、今後の抱負について尋ねた。

—— まずは就任までの経緯を教えてくださいませんか。  
「愛知県美術館の前館長である村田眞宏さんから直接お話をいただいたんですよ。その際、非常に本音のお言葉があり、こちらも肩肘張らずに「いんじゃないかな」という気持ちでお受けできました。また、大阪の国立国際美術館で23年、その前の富山県立近代美術館時代を含めると35年ものあいだ学芸員を務めてきて、次の世代に譲っていく時期に来ていることも感じていました。オジサンが溜まっていたもいけないので(笑)、このあたりで後進にバトンを渡そうと。また、工藤哲巳回顧展(※2013年11月2日〜2014年1月19日、国立国際美術館にて開催)という大きな展示を担当して、ひとつの区切りを実感できたことも理由のひとつですね」

—— お越しになって日が浅いですが、愛知にはどんな印象をお持ちですか。  
「以前、愛知県美術館所蔵の金山康喜(※大阪府生まれ・県立富山高専学校出身の画家)の作品を拝借した頃にお世話になった元愛知の学芸員の方がまだご活躍だったり、愛知県美術館との共同企画展があったりして、年4回ぐらいは来ていましたので、もともと親しみはあるんです。あいちトリエンナーレも前回、前々回とも拝見していますから、名古屋の雰囲気は多



PROFILE  
島敦彦 (しま・あつひこ)

1956年、富山県出身。早稲田大学理工学部金属工学科卒業後、富山県立近代美術館学芸員となる。12年勤務の後、国立国際美術館(大阪)に移り、絵画や彫刻、写真、メディアアートなど幅広いジャンルの展示を企画してきた。2015年4月から愛知県美術館館長に就任。

少はわかっていても、今は住まいから名古屋城が見えてとてもいいんですけど、周辺に買い物をするところが少ないことだけ困っています(苦笑)—— 当地の現状も踏まえ、今後まず取り組みたいことをお聞かせください。「1980年代には愛知に有力なギャラリーやICA名古屋といったオルタナティブ・スペースがあつて、活気を放っていました。それらの閉鎖を経て、2010年にトリエンナーレが始まり、また違う活気が生まれてきた。ただ、トリエンナーレは「過剰性」という面もあり、メイン会場となる愛知県美術館の学芸員にとっては、もどかしい部分もあるんじゃないかと。愛知県美術館の学芸員みなさんは実力のある人が多く、もっと潜在能力が発揮できていいのかなと思いますし……。パレとケという言葉がありまして、トリエンナーレがパレ(非日常)だとしたら、美術館の業務はケ(日常)ですよ。日頃の調査、蓄積が重要ですから。そこで、このパレとケが有機的につながる部分はないのかと考えています。例えば、トリエンナーレ出品作家のその後をフォローするとか。普段の愛知県美術館を知らない方がいるであろう現実も受け止め、どこまで多くの人々に日頃の活動を知らせてもらえるかが課題ですよ。任期のあいだ未知数ではありますが、



その厚さから話題になった、工藤哲巳の大回顧展「あなたの肖像—工藤哲巳回顧展」の収録には、約200点の作品が収められています。初期の作品、鳥籠や水槽などの多彩なオブジェやデッサンから「反芸術」の旗手とされた彼の世界をアートライブラリーにてお楽しみ下さい。(アートライブラリー担当: 渡辺 文)



小茂田青樹(薫房) 1927年 福島県立美術館  
自然の野山ではなく、温室という人工の空間で咲き誇る草花を描いた、小茂田の晩年の代表作。



仁阿弥道八(いろえうんきんでふたもの) 1832-1833年 愛知県陶磁美術館

色鮮やかな紅葉に目を奪われるが、反対側には満開の桜が。一つの器に春と秋の2つの景色が表現されている。

## ただいま造園中! 「芸術植物園」展

取材: 文・田中由紀子

幕 末の名古屋城下が、空前の植物学ブームに沸いたことを存じだろうか。ただし当時の植物学は、現代とはフランスが少々異なる。病気や怪我の治療は薬が中心であり、その原料の多くは植物だったため、薬の本(もと)なる植物の学問として、本草学と呼ばれていたのだ。

リンネの植物分類法を日本に初めて紹介した日本最初の理学博士、伊藤圭介(1803〜1901年)も、名古屋呉服町の医者の子に生まれ、幼少の頃から本草学を学んだ。「日本植物図説」や「錦窠植物図説」など、草木について膨大な資料を編纂した伊藤。その伊藤が遺した植物の拓本や絵図などが出品されるのも、展示会の見どころの一つ。



担当学芸員が語る 展示会の見どころ

愛知県美術館学芸員 副田一穂

今回は現在準備中の「芸術植物園」展から、出品作品3点をちらり見せ。古代の植物文様から近世の花鳥画、近代の奇妙な植物写真、造花を使った現代アートまで、さまざまな「植物」に出会える展示会だ。

子どもの頃に出会った奇妙な本に、絵本作家として知られるレオ・レオニの「平行植物」があります。時空のはざまにあって知覚できない架空の植物群についての研究書です。植物は、どんな場所・時代の造形美術のなかにも登場するとても身近な存在ですが、その描写のされ方は様々です。レオニの平行植物のように、美術のなかだけに生息する植物たちの図鑑のような展示会ができれば。そんな思いから出発した展示会です。



R.J. ソントン編「フロアの神殿: リンネの雌雄蕊分類法新図解」より「夜の女王」1800年 町田市立国際版画美術館

植物図譜の中の一点。図鑑では背景に何も描かないのが普通だが、幻想的な背景が描かれているのが特徴。

### 芸術植物園 Between Botany and Art 8月7日(金)〜10月4日(日) 愛知県美術館

10:00〜18:00 ※金曜日は20:00まで  
(入館は閉館の30分前まで)  
休館日: 毎週月曜日(9月21日(月・祝)は開館)、9月24日(木)  
一般1,100円 高校・大学生800円  
※前売・団体は各200円引き ※中学生以下は無料

Check! 担当学芸員の副田さんは大の植物好きで、自宅のベランダで多肉植物を育てているとのこと。取材時には、「伊藤圭介先生」と伊藤圭介への敬愛ぶりを披露。そんな副田さんのこだわりがたっぷり詰まった展示会になりそうだ。





日生劇場ファミリーフェスティバル2013 Photo:三枝近志

# Opera

## ポップでカラフルな “いまどき”オペラ

広崎うらん演出によるオペラ「ヘンゼルとグレーテル」は、写真でもおわかりのとおり衣装や舞台美術がカラフル＆ポップ。モダンなファッション性が発揮され、観ているだけでワクワクさせられる。また、現代社会と結びつくイメージも織り込まれ、コンテンポラリーアートの側面も備えているから驚き。そうしたある種ふくみのある表現は、原作のグリム童話に通じていくものとも言えるだろう。

「不思議の国のアリスのクラシックコンサート」がクラシック音楽や舞台の入門編だとしたら、次はオペラ・デビューをぜひ。ニッセイ名作オペラ2015「ヘンゼルとグレーテル」は、フルオーケストラと日本語上演で本格オペラの世界に触れられる。

## 不

有名なグリム童話なので、存じの人も多い「ヘンゼルとグレーテル」は、ドイツの作曲家エンゲルベルト・フンパーディンクの手によるオペラとなっても、秀作、人気作として知られる。しかも今回は、振付でも活躍する広崎うらんの大胆な演出がひとつの見どころにつき、もしかするとオペ

グリム童話で親しんだ物語にもう一度、オペラで出会う



ニッセイ名作オペラ2015  
**「ヘンゼルとグレーテル」**  
 (日本語上演)  
**9月19日(土) 14:00**  
**愛知県芸術劇場大ホール**  
 S席7,000円 A席5,000円  
 B席3,500円 C席2,000円  
 こどもS席3,500円 こどもA席2,500円  
 こどもB席1,750円 こどもC席1,000円  
 ※こども割引は、4歳～中学3年生対象

前日の18(金)には、愛知県内の中学校8校を招待した学校公演「ヘンゼルとグレーテル」を開催します。大人になっても思い出に残るものになってもらえたら嬉しいです！(広報担当：加藤あかり)



2010年公演「リズムの国のアリス」より Photo:三枝近志

# Classic Concert



2014年公演「5つの魔法の声」より Photo:三枝近志



## イケメンの帽子屋をめぐる おかしなラブストーリー

登場するのは、おなじみのアリスやウサギに、チェシャネコ、ハートの女王。そして、キーパーソンとなるのが「帽子屋」だ。このイケメン帽子屋さんにアリス、ハートの女王が恋心を寄せるのだけれども、はてさて、彼の心を射止めるのは？ ちょっとおかしな恋愛模様にも、思わずキュンとしちゃいます！



愛知 知県芸術劇場では今年から「ファミリー・プログラム」をスタート。大人も子どもも、家族揃って楽しめる舞台をたくさん企画した。その中から、まず最初に紹介したいのが、東京ですすでに好評を得ているシリーズの最新作「不思議の国のアリスのクラシックコンサート『アリスのへんてこ舞踏会』「Let's Dance!」だ。

このコンサートでは、クラシック音楽をメインにしながらお芝居やダンスなども披露。舞台芸術の多彩な要素を幅広く味わえるところが魅力となっている。物語はルイス・キャレルの名作「不思議の国のアリス」を題材にし

ファミリー・プログラムの新設であのキャラクターたちが愛知に登場！

日生劇場ファミリーフェスティバル2015  
 不思議の国のアリスのクラシックコンサート  
**「アリスのへんてこ舞踏会  
 ～Let's Dance!～」**  
**8月5日(水) 14:00**  
**愛知県芸術劇場大ホール**  
 S席4,000円 A席3,000円 B席2,000円 車椅子席2,400円  
 こどもS席2,000円 こどもA席1,500円 こどもB席1,000円  
 ※こども割引は、中学3年生以下対象



2011年公演「ベートーヴェンと行くアリスのおんがく旅行」より Photo:野村正則

たオリジナルで、原作に登場するキャラクターのアリスやウサギたちが登場。あつという間にステージの世界へと引き込まれてしまう。そして最大のポイントは、観客が見ているだけでなく、一緒に歌ったり踊ったりすることで物語が進行していく、参加型であること。さらにオーケストラも歌手や俳優、ダンサーとかけ合い、指揮者だってチェシャネコ役で大奮闘！舞台と客席が一体となって、特別なひと時を共有できるのだ。



「アリスのへんてこ舞踏会」「ヘンゼルとグレーテル」は、どちらも東京の日生劇場が家族向けに上演する作品で、愛知県での開催は初！「ヘンゼルとグレーテル」は、美術が二村周作さん、衣装が十川ヒロコさんとスタッフも豪華ですよ！(シニアプロデューサー：水野学)



# ファミリー・プログラム



**コンフェティ劇団**  
1977年、カナダ・ケベック州で設立。人間の幼年期の能力や感性を創作の源に、一貫して青少年向けの演劇をノンバーバル（非言語）形式でプロデュース。カナダ全土のほかアメリカ、ヨーロッパ、アジアで公演を行っている。愛知初登場は2012年。なお、「秘密のショートケーキ」はコンフェティ劇団オリジナル作品の中でも特に評価が高く、2003年にはケベック演劇アカデミーの青年観客賞を受賞。2007～08年の初来日ツアーでも評判を呼んだ。



Photo: Louise Lebianc

**愛** 知県芸術劇場小ホールに出現する！カナダのコンフェティ劇団による「秘密のショートケーキ」は、直径10メートルのケーキの中を冒険する体験型作品。しかも、演劇だけでなくビジュアルアートや音楽が一体となって展開。台詞を用いないので、子どもでも楽しめるのは言うまでもなく、大人だって魅了されてしまう。扉を開けてケーキの中に足を踏み入ると、食べ物や部屋がいっぱい。観客は、隠れたエを見つけながら進んでいくのだが……。愛知県芸術劇場シアタープロデューサー・唐津絵理に話を聞いた。「童話の中に必ず悪や醜いものが潜んでいるように、この作品にも嫌われ者（ハハゴ）が入っています。それはコンフェティ劇団が、美しい世界だけを見せるのでは



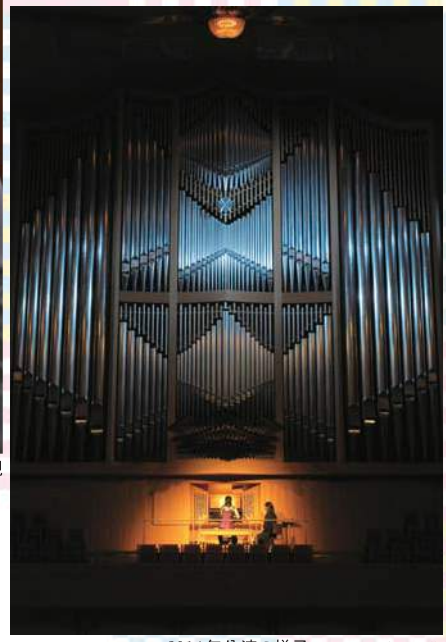
**コンフェティ劇団**  
**「秘密のショートケーキ」**  
8月6日(木)～9日(日)  
11:00/15:00/19:00  
※8/6(木)は15:00/19:00のみ、  
8/9(日)は11:00/15:00のみ  
**愛知県芸術劇場小ホール**  
一般2,000円 子ども1,000円 ※全席自由

なく、現実とつながったものとして作品を提示したいからでしょう。そうすることで、例えば、命の平等さであるとか、いろんなものが共に生きていることに想いが至るんじゃないかと。彼らの作品には、世界を俯瞰する小宇宙のようなイメージがありますね」  
コンフェティ劇団の本拠地ケベック州はフランスの影響下にあり、日本でもおなじみのシルク・ドゥ・ソレイユをはじめ、斬新な芸術集団を次々と輩出してきた。美術作家が参加するコンフェティ劇団の世界も色彩美や造形美が卓越していて、子どもだけが観るにはもったいない。同時に子どもが大喜びする仕掛け満載。俗に言う「五感で楽しむ」というフレーズが決して嘘じゃないだけに、目・耳・鼻・舌・皮膚を研ぎ澄まして参加あれ！！

甘い、甘いショートケーキの中に  
ドキッとするような世界が出現



山口綾規



2014年公演の様子 Photo: 中川幸作

**【予習&復習】**  
**あいちのパイプオルガン**  
愛知県芸術劇場コンサートホールに設置されたパイプオルガンは、パイプ本数6,883本で、国内最大規模。それに対応する手鍵盤は5段もあり、ペダルまで付いているから、オルガニストにとっても弾きこなすのはたいへんなことなのだ。ちなみに、カール・シュツケオルガン製作所と見いうメーカーによるドイツ製。終演後の見学会にも参加して、愛知が誇るオルガンのスケール、迫力を知ってほしい。



躍するオルガニスト・山口綾規を迎え、プログラムも年代

**国** 内最大級のパイプオルガンを子どもから大人まで気軽に楽しめるように、500円・45分の合言葉で始まった「THE オルガンDAY」が今年も。前回までは、子ども向け／大人向けの昼夜2回公演だったが、今回から幼児を対象にした午前の回を新たに設けた。年代が細かく分かれたことで、より足を運びやすくなるファミリーも増えるのでは？さらに大人向けは「THE オルガンNIGHT」とタイトルも一新した。また、奏者にはメディアでも活躍するオルガニスト・山口綾規を迎え、プログラムも年代

**THE オルガンDAY**  
7月28日(火)  
幼児向け11:00 子ども向け15:00 大人向け19:30  
**愛知県芸術劇場コンサートホール**  
各回500円 ※一部指定席

ごとに準備。クラシックからジャズ、ポピュラーまで幅広くジャンルを得意とする山口が、その魅力をも十分に発揮する。  
幼児・子ども向けの回ではティーン音楽などを予定。一方、夜はパハの「トッカータとフーガ」など耳なじみもあつて本格的なオルガン音楽を堪能できる。さらに社会現象となるほどヒットしたアノ曲が、ありのままではなく、オルガン・アレンジで聴けるかも!?  
なお、どの回もコンサート終了後に見学会を開催。鍵盤や足で操作するペダルを間近で見られるので、オルガンをもっと身近に感じてみて！



隊長&副隊長のもとに、みんな集まれ！

**「劇** 場探検ツアー」では、愛知県芸術劇場コンサートホールの裏側に潜入できるおとつて、好奇心の強い子どもたちが毎回大盛り上がり。ジョニー隊長、ジョニ子副隊長、こと舞台スタッフの先導によって、日頃は見ることのできない楽屋や楽器庫を見学したり、秘密の通路を抜けるなんてことも。また、舞台上がって客席を見れば演奏家の気分を味わえ、国内最大級を誇るパイプオルガンを間近に



2014年ツアーの様子 Photo: 羽鳥直志

**劇場探検ツアー**  
8月27日(木) 10:00/11:00/13:00/14:00/15:00  
**愛知県芸術劇場コンサートホール**  
無料  
※要申込。詳細はHP参照、または当劇場までお問合せください



ジョニー隊長とジョニ子副隊長

すればその迫力に驚くこと間違いなし。さらに、参加した記念になるような趣向も盛りだくさん。夏休み最後の体験学習として、奮ってお申込みを！



2014年の実施風景 Photo: 羽鳥直志

**オペラ体験!**  
7月23日(木)・24日(金)  
**愛知県芸術劇場大リハーサル室**  
無料  
※要申込。詳細はHP参照、または当劇場までお問合せください

**好** 評の「オペラ体験」では、2日にわたってオペラII 歌劇を少しずつレクチャー。参加者は、歌や演技はもちろん、小道具や照明といった裏を支えるスタッフワークも学び、可能な限り実際の作業にも取り組む。

オペラ、舞台芸術というものが、どれだけ多くの力によって生み出されているのか、ほんのちよと知ることのできる機会。多くの人と関わりながら、ひとつの大きなものを作り上げる体験は、きっと学校や社会でも生かされるはず！

歌や演技から  
スタッフワークまで  
オペラを丸ごと疑似体験







Photo: 羽鳥直志

## 寝言エンゲキ誕生!?

### 三浦基が新進作家の描いた『夢』の世界を演出

第14回AAF戯曲賞を受賞した水都サリホの「茨姫」が、当劇場のプロデュースで上演される。そこで演出を手掛ける気鋭・三浦基にインタビュー。気になる舞台の構想を尋ねた。



PROFILE  
三浦基 (みうら・もと)

劇団「地点」代表、演出家。1973年生まれ。99年から2年間、文化庁派遣芸術家在外研修員としてパリに滞在。2001年の帰国後、地点の活動を本格化。05年には京都へ拠点を移した。07年度文化庁芸術祭新人賞、10年度京都府文化賞奨励賞受賞、11年度京都市芸術新人賞受賞。著書に「おもしろければOKか? 現代演劇考」(五柳書院)。13年、アトリエ「アンダースロー」を京都・北白川にオープン。

「以前、ジョン・ケージの企画でも中川さんに参加していたことがありますが、お話がとても上手で、ご自身が面白がってやってくださるところも、いいんですよね」

「レクチャーでは楽譜を投影して、やたらと書き込まれた(?)文章や矢印といった記号など詳しく解説。演奏のデモンストレーションも予定している。そして、それを踏まえたコンサートでは、生前に親交のあった中川がフェラーリの人間性を含め表現してくれそうだな」

「フェラーリは録音した音と生の音を組み合わせた楽曲を多く作っています。映像作品やラジオドラマも手掛けていたせいか、音楽から具体的な風景が想像できるんです。そういう点では、単なる演奏だけよりも近づきやすいはず。ただ、小鳥の声を聴いて野原にいるイメージが浮かんだと思ったら、ピアノの音が消えてしまうほどの大音量が流れてきたりもするんです(苦笑)。」

「この仕事において、やりたいからやるというのは半分ぐらいで、プロデューサーといった人たちに依頼されて演出する場合も多い。演出家は、劇作家を選べるわけじゃないんです。ある特異な人がいて、どう診断するかというのが演出の感覚だとしたら、医者が患者を選べないように、演出家も劇作家を選べないですよね? だから、新たに手掛ける戯曲には「どんなへんな人がいるのかな?」「次の患者さん、どうぞ」という気持ちなんです(笑)」

「ほとんどのシーンが夢であることをヒントに演出しようと思っています。登場人物たちは眠りながらしゃべっているようにも考えられるので、例えば、せりふをすべて言い切らず寝てしまっている面白さ。いわば、寝言演劇ですね(笑)」

「演劇に新ジャンル誕生か!? コレは目をしっかりと見開いて立ち会わねば!」

「この仕事において、やりたいからやるというのは半分ぐらいで、プロデューサーといった人たちに依頼されて演出する場合も多い。演出家は、劇作家を選べるわけじゃないんです。ある特異な人がいて、どう診断するかというのが演出の感覚だとしたら、医者が患者を選べないように、演出家も劇作家を選べないですよね? だから、新たに手掛ける戯曲には「どんなへんな人がいるのかな?」「次の患者さん、どうぞ」という気持ちなんです(笑)」

「ほとんどのシーンが夢であることをヒントに演出しようと思っています。登場人物たちは眠りながらしゃべっているようにも考えられるので、例えば、せりふをすべて言い切らず寝てしまっている面白さ。いわば、寝言演劇ですね(笑)」

#### 作者からのメッセージ

初めて自分の戯曲が上演されるのに、あまり実感は湧かないんですよ。住まいが離れてるせいか、遠くで起こっていることのように、すごく不思議な気持ち(笑)。同時に、上演をゴールにしたくない、これをスタートにしたいという想いです。ここ数年、AAF戯曲賞に応募することを基本として書き続けてきました。「茨姫」は入院した時に考えたことを詰め込んだ戯曲なので、強い思い入れがあります。観客には記憶に残る時間を過ごしていただけたら嬉しいです。

PROFILE  
水都サリホ (みと・さりほ)

劇作家。1979年、熊本県生まれ。2002年、上京を機に劇団入り、役者として演劇を開始。1年半後に退団して、活動も中断。その後、戯曲を書き始める。第5回AAF戯曲賞佳作、第14回AAF戯曲賞優秀賞を受賞。千葉県市川市在住。

### 第14回AAF戯曲賞受賞作「茨姫」

8月13日(木)~15日(土) 各日19:30  
愛知県芸術劇場小ホール

一般:前売3,000円 当日3,500円  
大学生・専門学校生(25歳以下):前売・当日2,000円  
高校生以下:前売・当日1,000円  
※未就学児入場不可。託児サービスあり(要予約)

Check!

「茨姫」の公演をご覧になる前に、戯曲を読んでおくに楽しめたい! 劇場ホームページに掲載中ですので、ぜひチェックしてください。7月には三浦さんのトークイベントを開催! こちらも要チェックですよ!(プロデューサー:山本麦子)



Photo: Shuhei NEZU

## ビビるなかれ! ただ耳を傾けろ!!

### ゾクゾクするフェラーリ・ワールド

ジョン・ケージ以降の鬼才として現代音楽史に足跡を遺した作曲家リュック・フェラーリ。その没後10年の節目にあたり、フェラーリのピアノ曲を集めたコンサートが開催される。企画の立役者は俊英・中川賢。2回のレクチャーを前奏曲に、衝撃の本番が幕を明ける!

「暴力的な音まで演奏できる人。フェラーリの詩的な面も激しい面も存分に表現してくれると思います。また今回は、内部奏法と言ったピアノの弦を直接弾く曲などもありますし、ともかく「ツツ」じゃないピアノ曲を楽しんでいただけますよ!」

「現在では当たり前になっている音響技術のハシリと見ても面白いフェラーリの世界。難解なのは…なんて不安な人も、レクチャーから入れば大丈夫です!」

「フェラーリとの出会いは、「ワンド・ゾー・ウァイター」という曲が君に合っているから弾いてみたら?」と知人に言われて興味をもったのがきっかけです。彼に直接電話をしてバリの自宅まで行くことになりました。来日の際には、東京の私の自宅までも来て色々な曲をご指導いただき、特「失われたリズムを求めて」はスピーカーからの爆音とともに演奏した思い出の曲です。とにかく音がいい。軽さ」と凶暴性が潜むオシシな世界へ皆様どうぞ!

#### 演奏家からのメッセージ

「この仕事において、やりたいからやるというのは半分ぐらいで、プロデューサーといった人たちに依頼されて演出する場合も多い。演出家は、劇作家を選べるわけじゃないんです。ある特異な人がいて、どう診断するかというのが演出の感覚だとしたら、医者が患者を選べないように、演出家も劇作家を選べないですよね? だから、新たに手掛ける戯曲には「どんなへんな人がいるのかな?」「次の患者さん、どうぞ」という気持ちなんです(笑)」

PROFILE  
Luc Ferrari (リュック・フェラーリ)

1929年、仏パリ生まれ。作曲家。音楽シーンにおいては音響系のカリスマとして名高い。メシアン、シュトックハウゼン、セシル・テイラーら音楽史の巨人たちを記録した音楽ドキュメンタリー「大なるリハーサル」では映像作家の才能も発揮。ラジオドラマなども手掛ける。晩年は大友良英ほか日本人アーティストとの即興コラボレーション活動も多数行った。2005年没。

### 中川賢一 現代音楽レクチャー&コンサート

#### 「フェラーリのピアノ曲を堪能する!」

◆レクチャー◆  
6月24日(水)・7月8日(水) 19:00  
一般1,000円 学生500円

◆コンサート◆  
7月18日(土) 15:00  
一般3,000円 学生1,500円 ※小中学生無料  
トータルセット券(レクチャー2回&コンサート)あり。一般のみ4,000円

愛知県芸術劇場小ホール  
※全自由席 ※学生は、高校生以上25歳以上

Check!

今年度は小ホールでの現代音楽公演がなんと3本! リュック・フェラーリの他に、1月23日には東京現音計画を、2月27・28日にはサウンドパフォーマンス・プラットフォームを今年も開催します。(広報担当: 福島尚子)

PROFILE  
中川賢一 (なかがわ・けんいち)

ピアニスト・指揮者。桐朋学園大学音楽学部でピアノを専攻。同時に指揮も学ぶ。ベルギー留学を経て世界各地の音楽祭に出演。1998年に帰国後はNHK-FM「名曲リサイタル」ほかメディアでも活躍。また、夏木マリ「印象派」シリーズへの参加、白井剛のダンスとのコラボレーションなど、他ジャンルとも積極的に関わる。お茶の水女子大学及び桐朋学園大学非常勤講師。2001年度宮城県芸術選奨新人賞受賞。





～表現を支える現場レポート～

当劇場から歩いて5分程度。同じ名古屋の栄で、同じく「劇場」として賑わっているのが「SKE48劇場」だ。ご存じのとおり地元密着のアイドルグループ「SKE48」のホームグラウンドなので、公演の内容はお芝居ではなく、歌とダンスがメイン。それでも劇場と呼ぶのはなぜか。また、当劇場とはどんな違いがあるのか、反対に共通点は？ そのあたりを知りたくて、直接お邪魔してみました！



©AKS



**SKE48劇場**  
住所：愛知県名古屋市中区錦3-24-4  
SUNSHINE SAKAE 2F  
交通：地下鉄栄駅8番出口より直結  
※休館日あり。  
詳しくは **SKE48**

ただまだ数少ない女性の舞台監督も。女性グループの舞台進行には、同じ女性の気配が必要なのだ。「事故なく7年目を迎えました。音が突然止まったり照明が動かなくなったり、ハプニングはありました。毎日やっていますが、ちよつとしたタイミングの変化などあって、やっぱり毎日違う。その中で、どう同じくオリティを保つかが常に課題なんです」と舞台監督さん。  
スタッフのたゆまぬ努力が華やかな表舞台を支えているのは、どの劇場でも同じである。

**劇場** スタッフの案内で場内を見学。このスタッフさんは博多のHKT48劇場から異動してきたそうだが、SKE48劇場は48グループ劇場の中でも見やすく、いい距離感だと大鼓判を押す。一方、SKE48誕生の頃から関わる舞台スタッフの中には、業界全体ではまだ

## 近くて遠い？ 遠くて近い?? SKE48劇場の“距離感”



華やかなセリも！ただし危険が伴う装置なので、コンピュータ制御ではあるが、スタッフはリハーサル前の準備・確認を毎日しっかり行う。



プレーンな状態の劇場。ボードが貼られた席は、遠方からのお客様、女性・小中学生、ファミリーなど、色ごとに対象が限定されている。これも、みんなで楽しむための細やかな配慮。なお、入場も公平に抽選制だ。



照明機材は基本的に固定なので、昇降ボタンがない。このあたりは利用者が日々替わる劇場とはちよつと違う。



SUNSHINE SAKAEの2階に上がると見えてくる、この門がSKE48劇場のエンタランス。学校をコンセプトにしているの、校旗のようなフラッグがそこかしこに。

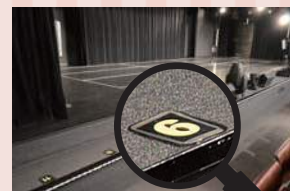


照明機材は基本的に固定なので、昇降ボタンがない。このあたりは利用者が日々替わる劇場とはちよつと違う。



SKE48劇場支配人 湯浅 洋さん

**お**話を聞かせてくださったのは湯浅洋支配人。2008年の立ち上げ当初からSKE48劇場に携わり、業務的にはマネージャーを中心としたプロデューサー的な立場だが、劇場整備や運営にも力を注いできた。「5年目に改装してセリも付けたんですけど、当初はステージの位置が今と逆だったり、作りが違ったんですよ。席数は取って2500、300席にしています。そのぐらいが、ステージをいちゃばん身近に感じられると思うので。劇場と呼んでいるのも、小さいというサイズ感からですよ。ギョツとしまった空間に、舞台を大好きな人たちが集まってくるイメージというのが……。顔の表情ひとつとってもキャバによって見え方が違いますし、メンバーの汗まで見える。距離感が大事なんです。SKE48に限らず、AKB48グループのメンバーはみんな、どんなに大きい会場でもやれるようになって、卒業公演は必ず劇場で行います。それぐらい、彼女たちとファンにとって劇場は、聖地なんです」



最前列の近さには思わず大興奮！ステージ端に見る番号は立ち位置を示す。



### 静寂の SKE48劇場に潜入！



ステージ上からの眺め。SKE48のメンバーには、客席がこんな感じで見えます。



スタッフさんが急ぎよスモークを!!取材とはいえ、観者がいれば、魅せてくれるのが劇場スタッフのサービス精神。



16面マルチビジョンがあるのは48グループ劇場の中でもSKE48劇場だけ。左右に分かれるので、奥からメンバーが登場するなんて演出もOK。



メンバーの写真が飾られた通路。ちなみに、前述の劇場スタッフさん曰く「会いに行けるアイドル」というのは、触れ合う機会が多いってことでもあるんですね。例えば公演日がメンバーの誕生日だと、「生誕祭」と銘打ってファンが劇場にお祝いの演出をしてくれたりする。そういうファン主導の企画もあるんです」と。観客との関係に新たなヒントを感じます。

多くの芸能人も参加しているトークライブアプリ「755」などをフル活用して、日々の情報や観客のリアルな声を受け止めながら、劇場が日々よくなるよう、面白くなるよう知恵をしばる湯浅支配人。「アホなことばかり考えますよ」と冗談めかしますが、根底にあるのは、生で観てほしいというシンプルな想いだ。「生で観ることって、何でも楽しいじゃないですか。クラシックなんかでもそうですよね。やっぱり生で聴けば、難しいこと抜きに感動する。アイドルも同じなんです。僕自身はアイドルのファンだった経験がないので、初めてAKB48を観た時は、想像と全然違って驚きました。ライトの数、セリを使った演出、衣装……、すべてが豪華。しかも、みんな本気で汗かいてやっています。これは観ないといけない世界です。それに何が起きるかわかりませんから、本場にリアルですよ。誰かが急に卒業を発表するかもしれないし（苦笑）。そういう瞬間に立ち会えたら、観客にとつても、永遠の自慢になると思うんです」  
若干の休館日を除いて、ほとんど毎日公演。SKE48だけでも60人以上のメンバーを抱える現在は、チームSが「制服の芽」、チームKIIが「ラムネの飲み方」、チームEが「手をつなぎながら」と題し、各チームそれぞれのセットリストを日替わりで披露している。「名古屋の人たちには、紅白に出場するほどのグループが地元で成長したことに、もつと気づいてほしい。ドラゴンズ、グラランパスの次に誇りに思ってもらいたいんですよ」  
誇りを持って公演を行っているからこそその言葉。表現の現場の信念は共通だと実感した。



# サウンドの向こうに 何がある?..

水野みか子(作曲家・名古屋市立大学大学院教授)

「日間では11作品を集約的に上演した「サウンドパフォーマンス・プラットフォーム」。以前の「AACサウンドパフォーマンス道場」では、若者を「育てる」という目的が定められたが、今回のシリーズでは、アイデア豊かな作家たちが、演劇でも踊りでも音楽でもなく、ともかくも「サウンドパフォーマンス」という基盤に乗っかって、自らのコア部分を闊達に押し出した。

「サウンドパフォーマンスって何?」という疑問に真正面から向き合った Flat Sucks & 市川まやの《世紀末大運動界 シューベルト「魔王」》は痛烈で面白い。クリストフ・シヤルル & 柴田聡子やフォルマン兄弟、三浦岡野勇仁は、音楽演奏をすっかり脱皮させて、「音」サウンドを聴かせるのだけれど核心には重い観念世界を抱えている。今村達紀の《閑話》や contact Gonzo の《訓練されていない素人のための振付コンセプト001》では、身体は過度に強調され、もはや精神から切り離されている。空っぽの肉体から聞こえてくるのは逆照射された精神のサウンドだった。



Flat Sucks & 市川まや 世紀末大運動界 シューベルト「魔王」より Photo: 羽鳥直志

サウンドパフォーマンス・プラットフォーム  
2015年3月11日(水)・12日(木)  
愛知県芸術劇場小ホール

# 作品を見ながら、 チーズのことを思い出していた。

彦坂敏昭(画家)

作品を見ながら、チーズのことを思い出していた。持ち寄りの飲み会で、紙袋から出される皆に開陳されたそれと、それへの感想を待つ沈黙について。沈黙がメッセージになってしまいう前に何か言葉を並べなくては。この手の悲劇は、妥当な答えの難しさではなくて、答えることによってどんな人物として見られたいかという心持ちが明るみに出てしまうことにあると思う。だから、いかにもチーズを前にすると、躊躇し沈黙が溢れることになる。

「アート」では、このようなチーズにおける沈黙現象を回避する素晴らしい方法が示されていた。僕は勝手気侷に映像に登場する「アートの本質」を追求する伊東「アート」を見て、笑ったり、嫌悪感を抱いたり、相槌をうったりして楽しんでた(つもりだった)が、気付けばそれらの作品への反応全てが、自分とアートの関係についての赤裸裸な語りとして立ち上がった。すっかり油断していたのだ。いつの間にかゲームに引きずり込まれ、部外者でなくなった僕は、「アートの本質」らしきものを間接的に語りだし、全面化したホラーゲームを前に呆然となっていた。しかし油断はすばらしい選択肢かもしれない。



伊東宣明 《アート》2014年より

APMoA Project, ARCH vol.13  
伊東宣明「アート」  
2015年2月3日(火)~4月5日(日)  
愛知県美術館

Check!

APMoAプロジェクト・アーチとは、愛知県美術館の学芸員と作家との協同によって作られる小さな個展です。第13回目となる伊東宣明展では、愛知県美術館はじめて全国各地で伊東さんが自撮りして作られた映像作品が発表されました。(主任学芸員:越後谷卓司)

# AAF戯曲賞の審査員が がらりと変わってリニューアル

劇場の戯曲コンクールでは全国を対象に公募を行い、公開の最終選考を経て、優秀な作品には「AAF戯曲賞」を授賞してきた。その形式が15周年を機にリニューアルされる。

まず審査員が新。これまで劇作家を中心としてきたが、今年度からは篠田千明、羊屋白玉、鳴海康平、三浦基という、主に演出家として活躍する4人に決まった。AAF戯曲賞の大きな特徴は、受賞作が翌年度、新たにプロデュース上演される点にある。上演を前提とした全国的にもめずらしいで賞あるため、演出家による審査となった。

4月上旬には審査員全員が当劇場を訪れ、実施に向けて会議を行った。そこで本誌では直撃取材を敢行。4人からのメッセージにグッときたら、迷わず応募を!

第15回AAF戯曲賞

応募締切▶8月25日(火)必着

公開選考会▶12月5日(土)  
愛知県芸術劇場小ホール

※応募要項など詳細はHP参照、または当劇場までお問合せください



Profile & Message

三浦基 (みうら・もと)

1973年生まれ。京都市在住。「地点」代表。「演劇とは何か」という問題そのものが、選考会によって公になるといいますね。また、既成概念にとらわれず、自由な演劇を発掘する場になれば……。上演を前提とするAAF戯曲賞は、劇作家にとって大きなチャンス。舞台を実現させる覚悟で書いてきてほしい。そうして、応募する側と選考する側に緊張関係を作っていくことも大事だと思っています」

羊屋白玉 (ひつじや・しろたま)

1967年生まれ。東京都在住。1994年、「指輪ホテル」設立。同主宰。「この方々だったら一緒にやるか」と思ってお引き受けしました。ライブ・トークの側面もあるので、公開審査というものを知っていただく機会にもなればいいですね。「生きている人」の戯曲と向き合うことは、自分自身も生きているわけだから、葛藤とか通じるものは多いはず。どう出会えるか、どうやって出会えばいいか、ワクワクしています」

篠田千明 (しのだ・ちはる)

1982年生まれ。バンコク(タイ)在住。「『戯曲とは何か』を問うことは、裏表の問題として『演出とは何か』を問われることにもなります。さらに、言葉とは何かとかも……。その過程で、もちろん面白い戯曲があれば嬉しいですけど、完成度は求めていませんし、知らないテキストに出会えること自体、楽しみ。演出家としてタイプの違う4人で選ぶという点もいいんじゃないかと思っています」

鳴海康平 (なるみ・こうへい)

1979年生まれ。三重県津市在住。「第七劇場」代表。「演出は、テキストに書いてあること、その裏にあることを見つける仕事。ただ、定着した歴史を持つシェイクスピアやチェーホフに比べ、現代の劇作家が不安定な歴史の中で書く戯曲は、不安定に定着しています。その接着のさせ方にはワクワクする半面、怖さ。でも不安定な時代や歴史と向き合うことで、僕らもアーティストとしての態度を示せるんです」

## 愛知芸術文化センターの 改修工事に伴う休館予定について

当センターでは、安全かつ快適なセンター機能を維持するため、右記のとおり施設ごとの休館年度を設定して改修工事を行う予定です。詳しくはHPをご覧ください。

平成28年度から 小ホール(B1階)	平成29年度から 美術館企画展示室(10階) 美術館ギャラリー(8階) コンサートホール(4階) アートスペース(12階)	平成30年度から 大ホール(2階) 大・中リハーサル室(B2階)
-----------------------	---	--

改修工事に関するお問合せ先▶愛知県民生活部文化芸術課 052-954-6183(直通)

愛知芸術文化センター  
情報誌 AAC

通巻84 2015年6月号

発行:愛知県芸術劇場  
(公益財団法人 愛知県文化振興事業団)  
印刷:駒田印刷株式会社  
デザイン:江利山浩二(KINGS ROAD)  
編集:小島祐未子(家鴨の編集舎)



広報担当:小出 充訓

## 編集後記

2015年度最初のAAC発行です!今号からページ数を増やし、ご好評いただいている取材ページも2ページの見開きに!その第一弾は、SKE48劇場さんにご協力いただきました。劇場について、メンバーについて、名古屋について。切れ間なく語る湯浅さんの眼差しに、SKE48劇場支配人として運営を統括する力と情熱を感じました。同じ地域にある「劇場」として、負けずに盛り上げていけたらと思います。まずは今度、お客さんとして行ってきます!!



# FLOOR GUIDE

開扉：9:00 休館日：第1・第3月曜日(6月は毎週月曜日)、年末年始

- ? 総合案内
- 🍴 レストラン
- ☕ 喫茶店
- ☎ 公衆電話
- ♿ やさしいトイレ
- 👶 赤ちゃんコーナー
- 🚻 トイレ
- 🔗 連絡通路有

**12F** **アールスペースA~H  
屋外展示スペース**

**(11F)** **展望回廊**

**10F** **美術館(所蔵品・企画展示室)  
屋外展示スペース  
ミュージアムショップ**

**(9F)**

**8F** **美術館(ギャラリー)A~J**

**(7F)**  
**6F** **回遊歩廊**  
**(5F)**

**4F** **コンサートホール**

**(3F)**

**2F** **大ホール**  
🔗 西玄関・南玄関 オアシス21連絡橋 NHKビル連絡口

**1F** **アールライブラリー**  
正面玄関

**(B1)** **小ホール**

**B2** **アールプラザ アールスペースX  
リハーサル室**  
🔗 オアシス21地下連絡通路

**B3 B4 B5** **駐車場(アートパーク東海)**

## INFORMATION

**愛知芸術文化センター「メールニュース」登録受付中!**  
美術館、劇場の情報をEメールで配信中!  
ホームページからご登録ください。

**愛知県芸術劇場ダイレクトメール会員募集中!**  
情報誌AACや主催公演情報、先行予約などのご案内をお届けします。  
登録費・年会費無料  
[申込方法]  
必要事項を記入の上、郵送、FAX、Eメールでお申し込みください。  
①氏名・ふりがな ②郵便番号・住所 ③ご連絡先(電話番号・Eメールアドレス)

**ブログ、Facebook、Twitterやっています!**

◎愛知芸術文化センター地下2階プレイガイド  
**☎052-972-0430** (月曜定休/祝日・振替休日の場合は翌日振替)

**チケット** ◎チケットぴあ  
の主な取扱先 **☎0570-02-9999** (サークルKサンクス、セブン-イレブンでも購入可)  
◎アイ・チケット  
**☎0570-00-5310** (祝日を除く月曜~土曜 10:00~17:00)



### アクセス

- [公共交通機関]  
・名古屋市営地下鉄東山線または名城線「栄」駅下車 徒歩5分  
・名鉄瀬戸線「栄町」駅下車 徒歩5分 (オアシス21から地下連絡通路または2F連絡橋経由)  
[自動車]  
名古屋高速東新町出口から3分  
[駐車場]  
有料駐車場「アートパーク東海」(愛知芸術文化センター地下3・4・5階 約600台)

**愛知芸術文化センター**  
AICHI ARTS CENTER  
〒461-8525 名古屋市東区東桜1-13-2  
TEL (052) 971-5511(代表)



### お問合せ

**愛知県芸術劇場**  
(公益財団法人愛知県文化振興事業団)  
**広報・マーケティング室**  
TEL:052-955-5506(直通) FAX:052-971-5541 e-mail:mkt@aaf.or.jp

## 海外キュレーター来日、会場候補地を視察

2016年8月に開催される「あいちトリエンナーレ」の準備のために、海外キュレーターが来日。名古屋市・豊橋市・岡崎市の会場候補地を訪れ、感想と抱負を語ってくれました!

「今回の視察では様々な視点の方々と意見交換をし、名古屋や愛知、日本の社会や歴史的な背景などについて学びました。お会いした皆さんのおかげで、日本におけるアートの基盤の特徴について理解することができました。

その後、京都や東京、横浜をまわりアートイベントや展覧会を観て印象に残ったのは、それぞれの都市が文化的活動に多くの力を注いでいることです。私たちがお会いした文化事業に携わる人々は皆、地域コミュニティに積極的に参加して、文化の社会的な意味を新たに作り出そうとしていました。こうした方々と知的な繋がりができたことは、きっとトリエンナーレに良い形で反映されると思います」

(ゼイネップ・オズ/国際展キュレーター)



今回コメントを寄せてくださった、トルコを拠点に活動するゼイネップ・オズさん(左)。トリエンナーレの開催に向けて、大きな手ごたえを感じていた様子。(撮影:港千尋/あいちトリエンナーレ芸術監督)

### トリエンナーレスクール開催中!

来年の開催に向けて、現代アートを楽しみながら学んでいただくイベントを開催しています。  
詳しくは、あいちトリエンナーレ公式サイトをチェック!

**aichitriennale.jp**



## 虹の キャラヴァンサライ

あいち  
トリエンナーレ  
2016

あいちトリエンナーレは3年ごとに開催する国際芸術祭です。

### あいちトリエンナーレ 2016

芸術監督: 港 千尋

テーマ: 虹のキャラヴァンサライ 創造する人間の旅

会期: 2016年8月11日(木・祝)~10月23日(日)

主な会場: 愛知芸術文化センター、名古屋市美術館、名古屋市内のまちなか、豊橋市内、岡崎市内